



2019年10月30日

各 位

会 社 名 デジタルアーツ株式会社
代 表 者 氏 名 代表取締役社長 道具 登志夫
(コード番号: 2326 東証第一部)
問 合 せ 先 管理部 小西 勲
(TEL 03-5220-6045)

2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2019年5月9日に公表いたしました2020年3月期第2四半期累計期間業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値との差異について

2020年3月期第2四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異

(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,100	1,340	1,340	924	66.52
実績値 (B)	2,764	1,096	1,092	745	53.40
増減額 (B-A)	△335	△243	△247	△178	
増減率 (%)	△10.8	△18.1	△18.5	△19.3	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	2,764	1,036	1,040	992	71.39

2020年3月期第2四半期（累計）個別業績予想と実績値との差異

(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,000	1,340	930	66.91
実績値 (B)	2,677	1,117	770	55.17
増減額 (B-A)	△322	△222	△159	
増減率 (%)	△10.8	△16.6	△17.2	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	2,739	1,190	818	58.88

2. 差異の理由

当第2四半期累計期間の業績（連結・個別）につきましては、売上高が前回公表した予想を下回る結果となりました。これは、2017年9月に販売開始した「i-FILTER」Ver.10、「m-FILTER」Ver.5は、新世代の標的型攻撃対策が可能なトータルセキュリティソリューションとしての機能の高さと実績が認められ、新規案件の獲得が一定程度進んでおりますが、市場における弊社製品に対するブランドイメージが従来のフィルタリングソフトから脱却できておらず、新規の受注獲得に向けた交渉が完了していないこと等によるものです。これに伴い、営業利益、経常利益、当期純利益につきましても前回公表した予想を下回る結果となりました。

2020年3月期通期の業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）（連結・個別）につきましては、下期において、大型案件の獲得及びこれら主力製品の拡販により、通期予算達成を引き続き目指しており、前回公表した業績予想は修正しておりません。

以 上